

締結，件

日本帝國及比律賓群島間郵便爲替交換約定

決議

大正九年七月二十八日會議議案

日本帝國及比律賓群島間郵便為替交換約定

日本帝國遞信省及比律賓群島郵務局ハ兩國間ニ郵便為替ヲ交換スルコトヲ希望シ下ニ署名スル者ハ之ヲ爲各相當ノ權限ヲ與ヘテレ左ノ諸條款ヲ協定

セタリ

第一條 振出

日本帝國ヨリ比律賓群島ニ又比律賓群島ヨリ日本

帝國ニ郵便爲替ニ依リ送金ヲ爲スコトヲ得

第二條 通貨、最高額、裏書讓渡

一 郵便爲替ノ金額ハ雙方トモ亞米利加合衆國ノ
通貨ヲ以テ之ヲ表示スヘシ

各締約郵政廳ハ其ノ振出入爲替ニ適用スヘキ
換算割合ヲ隨時定ムルノ權能ヲ有ス其ノ割合

ハ他方ノ郵政廳ニ通知スヘキモノトス

尤モ受取人ニ對スル爲替拂渡ニ付テハ合衆國
通貨一弗ハ日本貨幣二圓又ハ比律賓通貨ニ
ペソレニ均レキモノト看做スヘキコトヲ協定
ス但レ日本郵政廳ハ該割合カ自廳ノ利益ニ損
害ヲ及ホスヘキトキハ比律賓群島振出爲替ノ
拂渡ニ別異ノ割合ヲ適用スルユトヲ得其ノ割

合ハ比律賓郵政廳ニ通知スヘキモノトス

二 郵便爲替一口ノ最高額ハ合衆國通貨一百弗ト

又但シ兩郵政廳ノ協議ニ依リ之ヲ増昂スルコ
トヲ得

爲替金額ニハ一仙未滿ノ端數ヲ附スルコトヲ

得ス

三 各郵政廳ハ他方ノ疆域ヨリ發スル爲替ノ權利
ヲ其ノ疆域内ニ於テ裏書ニ依リ讓渡スコトヲ
許可スル權利ヲ留保ス

第三條 料金、歩合金

一 爲替料ハ振出國ニ於テ之ヲ定メ本約定ニ依ル
各送金額ニ付差出入ヨリ之ヲ徵收入

二 各郵政廳ハ不條ノ規定ニ依リ定ムル爲替料金

率ヲ他方ノ郵政廳ニ通知スヘシ爾後之ヲ變更
シタルトキ亦同シ

三 本約定ニ依リ振出レタル郵便為替ノ拂渡ヲ受
クル權利ヲ有スル者ハ如何ナル名義ニ依ルモ
其ノ拂渡ニ關シ何等ノ料金又ハ公課ヲ徵收セ
ラルルコトナシ

四 振出郵政廳ハ拂渡郵政廳ニ對シ拂渡為替總金
額ノ四百分の一歩合金ヲ文拂アヘレ

第四條 責任 請求ナキ為替

- 一 郵便為替ノ金額ハ受取人又ハ其ノ代理人ニ正
當ニ拂渡テ了スル迄差出人ニ對シ之ヲ保障ス
- 二 尤ニ為替ノ誤拂ヲ理由ト大ル請求ハ當該為替
ノ通常有效期間満了ノ日ヨリ一年内ニ限り之

ヲ受理入此ノ期間満了後ニ於テハ誤拂ニ對ス
ル郵政廳ノ責任ハ消滅ス

三 権利ナキ者ニ為替ノ拂渡ヲ為シタル場合ニ於

テ誤拂ヲ為シタル郵政廳ハ左ノ事項ヲ證明ス
ルトキハ之ニ對スル責任ヲ免ルモノトス

第一 拂渡郵政廳ノ規則ニ受取人ノ本人タル

コトヲ確認スルニ足ル規定アルコト

第二 前拂ノ規則所定ノ條件ニ依リ拂渡ヲ為

シタルコト

四 郵便為替ニ對スル受入金額ニレテ振出國ノ法

令ヲ以テ定メタル期間満了前ニ権利者ヨリ請
求ナキモノハ振出郵政廳ニ確實ニ歸屬ス但シ
振出郵政廳ハ此ノ期間満了前ニ差出人ニ該金

額ノ拂戾ヲ為スニ必要ナル措置ヲ執ルヘシ

第五條 内國規則

兩國間ノ郵便爲替ハ振出ニ關シテハ振出國ノ現行規則ニ又拂渡ニ關シテハ拂渡國ノ現行規則ニ依ル

ヘシ

第六條 計算、差額

一 締約郵政廳間ニ交換シタル爲替ノ總計算書ハ日本郵政廳ニ於テ之ヲ作成スヘシ總計算書ヲ作成スヘキ時期其ノ他ノ條件ハ第八條第二項ニ依ル細則ヲ以テ之ヲ定ム

二 計算書ノ差額ハ常ニ紐育宛一覽拂爲替手形ヲ以テ合衆國通貨ニテ之ヲ支拂フヘシ

第七條 業務、停止

大

各郵政廳ハ兩國間ノ郵便爲替業務ヲ停止スルヲ至
當ナリトスル非常ノ場合ニ於テハ一時其ノ全部又
ハ一部ヲ停止スルコトヲ得停止ヲ爲シタルトキハ
直ニ之ヲ他方ノ郵政廳ニ通知スルモノトス必要ト
認ムルトキハ電信ニ依ルヘシ

第八條 郵便爲替取扱局、細則

- 一 兩郵政廳ハ各自本約定ノ規定ニ依ル爲替ノ振
出久拂渡ヲ取扱フヘキ郵便局ヲ指定スヘシ
- 二 兩郵政廳ハ協議ノ上爲替券式紙、爲替ノ送達
方法、計算書式紙其ノ他總テ本約定ノ施行ヲ
確實ニスル爲必要ナル細則ヲ規定スヘシ

第九條 約定ノ有效期間

本約定ハ兩郵政廳ノ協議ヲ以テ定ムル日ヨリ之ヲ

施行シ締約者ノ一方カ之ヲ廢止セムトスル旨ヲ他
方ニ通告シタル時ヨリ尚一年間其ノ效力ヲ持續ス
ヘシ此ノ最終一年間ハ約定ハ引續キ完全ニ施行セ

テレ該期間滿了後ト雖計算ノ整理及決済ヲ爲スコ

トナ妨ケズ

大正年月 日日本東京ニ於テ久千九百

年月 日比律賓群島^{マニテ}ニ於テニ通^ア

作成シ之ニ署名ス

日本帝國遞信大臣

比律賓群島政府郵務局長官

日本帝國及比律賓群島間郵便為替
交換約定締結ノ件審查報告

謹テ今回御諮詢ノ日本帝國及比律賓群島間郵便為替交換約定締結ノ件ヲ審查スルニ從來帝國政府ト比律賓政廳トノ間ニハ郵便為替ノ交換ニ關スル何等ノ取極ナク隨テ兩國間直接ニ郵便為替ヲ交換スルノ途ナクシテ其ノ為替ハ僅ニ關係國政府ノ協議ニ基キ專ラ亞米利加合衆國郵政廳ノ媒介ニ依リ同國桑港ヲ經テ之ヲ交換スルニ止マルカ故ニ相互ノ送金ニ多大ノ

日子ヲ費シ不便鮮カラサルコト言ラ俟タス而
シテ帝國臣民ノ比律賓群島内ニ在留スルモノ
漸ク増加シ大正七年末・於テ約一萬二千人ヲ
算ス此等多數ノ邦人ハ直接ニ日本宛郵便為替
ヲ取組ムコトヲ得サルカ為内地ニ送金スルニ
當リツカラサル支障ヲ感スルモノナルカ故ニ
兩國間ニ協定ヲ遂ケテ直接ニ郵便為替ヲ交換
スルニ至ラムコト帝國政府年來ノ希望ニシテ
數年ニ亘リ相互ノ照復ノ重木タル結果茲ニ稍
ク協議調ヒ我カ遞信大臣ト比律賓群島政府郵

郵二

務局長官トノ署名ニ依リ本案ノ郵便為替直接
交換ノ約定ヲ締結セントスルモノニシテ其ノ
準旨ハ左ノ諸點ニ在リ

(一)日本ト比律賓トノ間ニ郵便為替ニ依リ直接
送金ヲ為スコトヲ得(第一條)

(二)為替ノ金額ハ日本宛ト比律賓宛トヲ別々ス
總テ亞米利加合衆國ノ通貨ヲ以テ之ヲ表示
シ為替ノ振出ニ付通用スヘキ換算割合ハ各
郵政廳ミ於テ隨時之ヲ定メ其ノ拂渡ニ付通
用スヘキ換算割合ハ一弗ニ付日本ニ在リテ

ハ二圓、比律賓ニ在リテハニヤレトス但シ此ノ為替拂渡ノ換算割合カ日本ノ為不利ナルトキハ日本ニ於テ之ト異ナリタル割合ニ依ルコトヲ得(第二條第一項)

(三)為替一口ノ最高額ハ原則トシテ一百弗トス
(同條第二項)

(四)為替ハ記名式ナルモ各郵政廳ハ自國內ニ於テ其ノ裏書讓渡ヲ許スコトヲ得(同條第三項)

(五)為替ノ料金ハ派出國之ヲ定メ差出人ヨリ之ヲ徵收スヘク其ノ拂渡ニ付受取人ヨリ何等

ノ料金又ハ公課ヲ徵收スルコトナシ第三條
第一項及第三項

(六)派出郵政廳ハ拂渡郵政廳ニ對シ歩合金トシテ拂渡為替總金額ノ四百分ノ一ヲ支拂フヘキモノトス(同條第四項)

(七)為替ノ金額ハ正當受取人ニ拂渡サルベキモノニシテ誤拂ノ場合ニ於テハ拂渡郵政廳ノ責任ハ當該為替ノ通常有效期間後一年内仍存續シ該郵政廳ハ自國ノ規則ニ従ヒ受取人ノ舉人タルコトヲ確認スヘキ手續ヲ履行シ

タレコトヲ證明シテ其ノ責ヲ免ルルコトヲ
得而シテ為替ノ有效期間内ニ拂渡ノ請求ナ
キトキハ其ノ金額ハ差出入ニ拂戾サルヘラ
若シ派出國所定ノ期間内ニ拂戾ノ請求ナキ
トキハ其ノ金額ハ派出郵政廳ニ歸屬ス(第四
條)

(八)兩國間ニ交換シタル為替ノ總計算書ハ日本
郵政廳ニ於テ之ヲ作成シ其ノ計算書ニ表ハ
レタル差額ハ借越國ヨリ貸越國ニ對シ紐育
究一覽拂為替手形ニ依リ亞米利加合衆國通

- 貨ヲ以テ之ヲ支拂フヘキモノトス(第六條)
(九)兩郵政廳ハ各自國ニ於テ為替ノ派出及拂渡
ヲ取扱フヘキ郵便局ヲ指定ス(第八條第一項)
(十)各郵政廳ハ兩國間ノ為替業務ヲ停止スルヲ
至當ナリトスル非常ノ場合ニ於テハ一時其
ノ全部又ハ一部ヲ停止スルコトヲ得(第七條)
(十一)兩郵政廳ハ其ノ協議ヲ以テ別ニ本約定ノ施
行細則ヲ定ムヘキモノトス(第八條第二項)
(十二)本約定又ハ施行細則ニ別段ノ定アルモノヲ
除クノ外為替ノ派出ニ關シテハ派出國ノ規

則ニ、拂渡ニ関シテハ拂渡國ノ規則ニ依ル(第

五條)

(三)本約定ハ西郵政廳ノ協議ヲ以テ定山ヘキ日ヨリ之ヲ施行シ其ノ一方ヨリ廢棄ヲ通告シタル後一年ヲ経過シタル時失效ス(第九條)

將スルニ本案ノ約定ハ新ニ日本ト比律賓トノ間ニ郵便為替直接交換、遂ニ開クモノニシテ西國人民就中彼地在留邦人ノ為利便訟カラサルコト論フ須ヒス而レテ其ノ條項ハ帝國ト諸外國トノ間ニ締結シタル一般及特別ノ郵便為

替文換條約ノ規定ヲ參酌シタルモノニシテ別ニ支障、廉ヲ認メス仍ニ本案ハ此ノ儘可決セラレ然ルヘキモノト思料入

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

大正九年七月二十四日

樞密院書記官長ニ上兵治

樞密院議長公爵山縣有朋殿

日本帝國及比律賓群島間郵便為替

交換約定施行細則

下名ハ郵便為替交換約定第八條第二項ニ依リ該約定ノ施行ヲ確實ニスル為左ノ手續ノ決定シタリ

第一條 郵便局名表

一 各郵政廳ハ為替ノ取出及拂渡ヲ取扱フ自管内

郵便局名表ヲ隨時他方郵政廳ニ送付レ一旦同表

異動ヲ生シタルトキハ直ニ該郵政廳ニテ通知スヘレ

二 本表ニハ各爲替取扱局所在、府縣名又ハ其ノ他ノ行政區劃名ヲ記載スヘレ

第二條 為替券式紙、送達方法等

一日本帝國ニ於テ發行スル比律賓群島宛爲替券

ハ附錄甲第一號雖形、比律賓群島ニ於テ發行スル日本帝國宛爲替券、附錄乙第一號雖形、準據スヘレ

二 為替券ハ差出人ニ交付スルモノトス
ヲ以テ之ヲ受取人ニ送付スルモノトス

例外トレテ振出郵便局ク日本郵政廳指定ノ外國郵便爲替交換局以外ノ日本郵便局ナルトキ

「交換局、於テ為替券ヲ作成シ關係報知書
ト共ニ之ヲ封火、納メ比律賓群島マニラレ交
換局、送付シ又拂波郵便局カ交換局以外ノ
日本郵便局ナルトキハマニラレ交換局ハ為替
券ヲ差出人、交付セス關係報知書ト共ニ之
ヲ日本郵政廳ノ指定スル郵便局、送付スヘ
キコトヲ協定ス

三 為替券及報知書、英語ヲ次テ記載シ羅馬
字及亞利比亞數字ヲ用フヘシニシテ塗抹改
竄スルコトヲ得ス

第三條 報知書

一 相手國宛郵便為替、振出郵便局ハ振出後最
近便ヲ以テ報知書ヲ拂波郵便局、送付スヘ

レ報知書ノ審時日附及金額、關係爲替奉ト
符合スルコトゾ要久

報知書、封文、納、其ノ名宛、ハ府縣名又
“其ノ他ノ行政區劃名ヲ附記レ無料郵便ヲ
以テ之ヲ送甘スレ

ニ報知書ニテ文字ヲ以テ左ノ事項ヲ明瞭ニ記

戴スヘレ

(1) 振出郵便局名

(2) 布渡郵便局名

(3) 金額(合衆國通貨ノ以テ)

(4) 差出人及受取人ノ氏名(名ハナクトテ)

其ノ一、頭字一姓居所

但レ商店ニ在リテ、其ノ商號又會社、

組合其ノ他ノ團體ニ在リテ、其ノ通稱

ヲ使用スルコトヲ得

日本人ノ氏名ハ署字ヲ以テ記載スルコトヲ得又身分、稱號又職業ヲ附記レ權利者、明瞭ナル場合ト此ノ限りア

ト入

比律賓辟島振出日本帝國完郵便為替、
差出人及受取人ノ日本人ナルトキハ振出郵便局ハ差出人ノシテ報知書ノ余白ニ自己不受取人ノ居所氏名ヲ日本字ヲ以テ詳記セレムルカ又此等事項ヲ日本字ヲ以テ記載シタル紙片ヲ差出サシムヘレ該紙片ハ之ヲ關係報知書ニ添附スヘキモノトス

三 本條ノ報知書ニシテ日本帝國ニ於テ發行ス

ルモノ、附錄甲第ニ號雛形ニ比律賓群

島ニ於テ發行スレモノ、附錄乙第ニ號

雛形ニ準據スヘレ

第四條 第二報知書

報知書ヲ失失、毀壞入、踪跡不明、歸シメ

タリトキハ振出郵便局ハ拂波郵便局、請求
ニ依リ逕滯ナノ原報知書、代ル第ニ報知書
ヲ發行スヘレ

第五條 名宛變更

差出人カ受取人ノ居所氏名變更、請求ヲ
爲シタルトキハ振出郵便局ハ自國、規則ニ
依リ之ヲ受理スヘレ該郵便局ハ拂波郵

役局、對レ之、關レ必要ナル通知ヲ爲スヘレ

第大條 勅渡

郵便爲替ノ拂渡ハ爲替券指定、拂渡郵便局
ニ對レテノミニタ請亦スルコトヲ得ル。又本
細則第三條ノ報知書該郵便局、到達後
非サレハ之カ拂渡ノ請求ヲ爲スコトヲ得ス

但レ各郵政廳ハ適宜報知書指定以外、郵
便局アレハ爲替ノ拂渡ヲ爲サレハヌコトヲ
得

第七條 事故爲替

一左ノ場合ニ於テ郵便爲替ノ拂渡ヲ停延
スルコトヲ要ス

(イ) 為替券又ハ報知書ノ不備ナル場合

(四) 為替券ト報知書ト符合セサル場合

(八) 受取人ノ陳述ク報知書ト符合セサル

場合

(二) 違例ノ式紙ノ使用シタル場合

一 前號ノ事故アルトキハ拂皮郵便局ハ振出郵便局ニ對レ直ニ之ヲ照會シニニ對

スル回答書ハ報知書ニ添附スヘン

第八條 有效期間、不拂為替、報知書

一 為替券ノ有效期間ハ發行月ノ末日ヨリ

十二月十日

二 不拂為替、報知書ノ前號ノ期間満了後直

三 明細書ヲ添エテ振出郵政廳ニ送付

スヘレ

第十九條 第二為替券

第廿條 第三為替券

亡夫又、毀壞、為替券、差出人又、受取人、
請求、依、振出郵政廳、於、發行シナル、第
二為替券、以テ之、代ノ振出郵政廳、拂渡、
郵政廳、失助、依、當該為替、拂渡又、
拂度サセサリレコトノ確認シタル上、第二為

替券ヲ發行ス

第十條 布度

一 差出人、振出郵便局、為替券又、第二為
替券ヲ差出レ其、拂度ヲ受クル、トノ
得但レ關係報知書カ該局長ノ保管、
在ニ場合、限ル報知書發送後ナルト
キハ拂度郵政廳、振出郵政廳、請求

一 依リ之ヲ返付スヘレ原報知書失シテ
トキハ士夫證明書ヲ以テ代用スルコトア
得

二 振出郵政廳ハ岸八條第二項ニ依リ不拂爲
替報知書ノ返付ヲ受ケタルトキハ直ニ岸
二爲替券又拂戾認可書ヲ發行レニ

三 差出人亡失又ハ毀壞、爲替券ニ付拂戾、
請求ヲ爲レタルトキハ振出郵政廳ハ拂
渡郵政廳ニ請求し關係報知書ノ返付ヲ
受ケタル上第二爲替券又拂戾認可書
ヲ發行レニ依リ拂戾ヲ爲スヘレ

第十一條 拂渡濟爲替券

(決算證)ノ送付

一、兩郵政廳ハ各其ノ所屬郵便局ヨリ拂渡ノ上送
旨ノ受ケタル他方郵政廳發行ノ為替券
中検査ヲ了シタルモノニ對レ目錄ニ通
ヲ作成レ其ノ一通ヲ證明ノ上毎月一日
(當日日曜又ハ祭日ナレトキハ其ノ翌
日)一送甘スヘレ

二、目錄ニハ「アルファベット」順ニ依ル振出
郵便局名、為替券番號及為替金額ヲ
詳記スヘレ

目錄各葉ノ拂渡濟為替總金額、集計
表ニ記入レ之ノ目錄ニ添附スヘレ

三、目錄ニハ「一脣年ヲ通レテ番號ノ附スヘレ
番號」一月一日ニ第一號ヲ以テ始コリ

同年ニ屬スル業務、最終眷帰アツア
終一

四 目錄ハ日本帝國ニ於テハ比律賓群島マ
ニラレ比律賓群島郵務局擔當會計檢
查官ニ比律賓群島ニ於テハ日本東京爲
替貯金局長ニシテ送貨スヘレ

五 勃渡濟爲替券ハ當該目錄ニ添附シ書留
郵便ニ依リ之ヲ送付スヘレ

六 各郵政廳目錄ヲ受領シノレトキハ其ノ
旨速ニ他方郵政廳ニ通知スヘレス目錄

中誤謬ヲ發見シナートキハ成ルヘク速
ニヲ通知スヘレ

七 勃渡濟爲替券在中郵便物遞送途中亡

失レノートキハ 振出郵政廳ハ 嘗該為省拂
渡ノ完全ナレ 證據書トシテ 證明ヲ附レ
タル目錄寫ノ相當期間内ニ 他方郵政廳
ヨリ受領スヘキコトヲ協定ス

第十二條 計算、差額

一 相互拂渡濟為替月次目錄ヲ審査差

認シテ後日本為替貯金局長ハ直ニ附錄
丙拂頭形ニ準レ統計算書ノ作成レ共
ノ二通ア比律賓群島郵政廳塔當ノ會
計檢查官、送甘スヘシ該計算書ハ開
係月次目錄、總計不之ニ對レ支拂フヘキ
歩合金並差額ヲ記載スヘレ
統計算書ノ一通ハ相當差認ナレナレ止

ノア日本爲替貯金局長ニ返甘スヘレ

三 審査濟計算書ノ差額々日本ノ貸ナルト

キハ比律賓群島郵務局ハ之、對スル紐

育免一覽拂爲替手形ヲ該計算書ト

共ニ日本爲替貯金局ニ送付又ヘレ日本

爲替貯金局ハ比律賓群島郵務局、共

ノ受領書ヲ送付スヘレ

審査濟計算書ノ差額々比律賓群島ノ

貸ナルトキハ日本爲替貯金局ハ該計

算書受領次第共ノ差額ニ對スル紐育

免一覽拂爲替手形ヲ比律賓群島郵務

局ニ送付スヘン比律賓群島郵務局ハ之

ニ對ニ日本爲替貯金局、受領書ヲ送

付スヘレ

四 各郵政廳、次算前他方郵政廳、對スル
借越差額五千弔ノ超過スルコトヲ知
リタルトキハ速ニ該差額、最近額ノ
他方郵政廳、文拂フヘレ

五 為替手形送付、關スル費用ハ文拂ヲ為

入ヘキ郵政廳、負擔トス

第十三條 通信ノ制限

郵便局長、在東京又マニアーポジ廳ノ經
由スルニ非サレハ他國郵便局長ト通信ヲ為
スコトヲ得又但シ振出郵便局ヨリ拂渡郵
便局、直送スヘキ報知書、此ノ限、在ノ

第十四條

細則ノ有效期間

本細則ノ約定施行日ヨリ之ヲ施行レ該

約定ト同一，有效期間ヲ有ス

大正年月 日東京ニ於テ一千九百

年月 日マニラニ於テニ通ワ

作成レ之、署名入

日本帝国遞信大臣

比律賓群島政府郵務局長官

甲第 一
件

日本帝國通信省

振出局印	郵便為替券	
第 一 件		
金額 一 仙		
下記金額當局限知書指名者一括次相成交候也		
井	仙	
振出支局		
郵便局 仰申		
拂以向印	上記金額受領候也	
	(受取人) 署名	

甲斐二郎

日本帝國通信省

金額
元

金額
元
仙
銭

振出局印

下記金額に對し上記郵便局より一一封付の件ア振出レア
此郵便局為略、報知書

串

仙

送取人

氏名 | 店舗

左出人

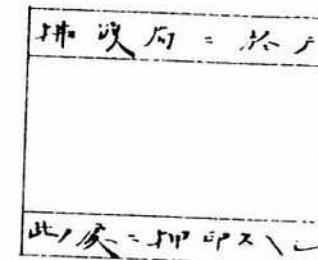
氏名 | 店舗

拂收局印

振出人又

乙午一號

比津寅郵便局省略



比津寅郵便局(一縣)一局 一號

千九百一十一月一日

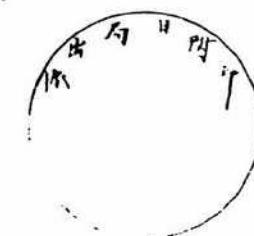
下記金額ノ

拂役相成久銀也 (一ノ月一號)

拂役文字ノ記載ノハニ 仙ノ數字ヲ用ハシ

郵便局長

郵便局長



受領候也

乙牙二號

比律賓郵政司署

報知書

比律賓群島(勝) 合牙郵

一千九百零一年十一月一日

上記番號及日期，郵便為替，當局，貴局先提出狀也

金銀

帶

仙

郵便局長

郵便局長

差出人

金銀

帶

仙

受取人店

街

號

丙

辨

十九日——年——月——日

日本帝国大比津實業局開支換算表(金合計)

日本實商	金	英	比津實商	金	英
比津實業株式会社 總額	—	—	日本實業比津實業 總額	—	—
工部省賄賂費一千四百零一 步合金	—	—	工部省賄賂費一千四百零一 步合金	—	—
日本ヨリ、山端五	—	—	比津實業一千四百零一 步合金	—	—
市	144	—	市	144	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
日本實商合計	—	—	比津實業合計	—	—
比津實業支拂アヘン銀	—	—	日本實商アヘン銀	—	—

本計算書……天拂アヘン銀合計一千九百一十九日

東京=於ノ

為替貯金局長

核査承認候也

十九日——年——月——日

L = 7 = 17 = 17

比津實業局開支換算表

會計室監官

AGREEMENT

FOR

THE EXCHANGE OF MONEY ORDERS

BETWEEN

THE EMPIRE OF JAPAN

AND

THE PHILIPPINE ISLANDS.

AGREEMENT FOR THE EXCHANGE OF MONEY ORDERS
BETWEEN THE EMPIRE OF JAPAN AND THE PHILIPPINE ISLANDS.

The Department of Communications of the Empire of Japan and the
Department of Posts of the Philippine Islands being desirous of an exchange
of Money Orders between the two countries, the undersigned, duly autho-
rized for that purpose, have agreed upon the following Articles.

ARTICLE I.

Issue.

The transfer of sums of money may be made by means of Postal Money
Orders from the Empire of Japan to the Philippine Islands, and from the
Philippine Islands to the Empire of Japan.

ARTICLE II.

Currency; Maximum Transfer by Encroachment.

i.e. The amounts of Money Orders, in both directions, shall be
expressed in United States currency.

To this end, each of the contracting Administrations shall
have power to fix, from time to time, the rate of conversion applicable
to the Money Orders issued by it, on condition of notifying this rate
to the other Administration.

It is agreed, however, that in the payment of Money Orders to
the payee, one dollar United States currency shall be considered as
equivalent to two yen of the money of Japan or to two pesos of the

Philippines.

Philippine currency. Provided, however, that the Japanese Postal Administration is authorized to apply, whenever the above rate may cause detriment to its own interest, a different rate in payment of Money Orders issued in the Philippine Islands on condition of notifying that rate to the Philippine Postal Administration.

2.- The maximum amount of a single Money Order is fixed at one hundred dollars (100 dollars) in United States currency. This may, however, be increased by the two Administrations.

The amount of each Money Order shall not contain a fraction of a cent.

3.- Each of the two Administrations reserves the right to authorize the transfer, within its territory, by means of endorsement, of the ownership of Orders originating in the territory of the other.

ARTICLE III.

Fee or Commission.

1.- A fee, to be fixed by the country of origin, shall be collected from the remitter upon each sum of money transmitted under this Agreement.

2.- Each Administration shall communicate to the other the rates of the fees to be established by it under the provisions of this Article, and also any subsequent changes therin.

3.- The person entitled to payment of a Money Order issued in pursuance of this Agreement shall not be subject, under any protest whatever, to any commission or tax on account of the payment of such Order.

4.- The Administration which has issued the Money Orders shall pay to the Administration which has paid them a commission of one fourth of

one

one per cent (1 per cent.) on the total amount of the orders paid.

ARTICLE IV.

Responsibility; Unclaimed Orders.

1. - The amounts converted into Money Orders are guaranteed to the remitters until they shall have been regularly paid to the payees, or to the persons authorized by the payees.

2. - It is however, understood that claims concerning alleged wrong payment of orders will only be entertained within one year from the date when the ordinary period of validity of such orders expires. After the expiration of this period the responsibility of the Postal Administrations for such wrong payment ceases.

3. - In case of payment of a Money Order to a person not entitled thereto, the Administration which effected such wrong payment is relieved of the responsibility therefor if it can prove:

1st. That the regulations of its service provide sufficient security for the identification of the payee;

2nd. That payment has been made under the conditions prescribed by those regulations;

4. - The amounts received by each Administration in exchange for Money Orders which shall not have been claimed by the persons entitled before the expiration of the periods fixed by the laws or regulations of the country of origin, definitely accrue to the Administration which issued such orders. That Administration, however, shall take the necessary measures to provide for repayment of those amounts to the remitters before the expiration of such periods.

ARTICLE V.

Internal Rules.

Money Orders sent from one country to the other shall be subject

as regards issue, to the rules in force in the country of origin, and, as regards payment, to the rules in force in the country of destination.

ARTICLE VI.

Account; Balance.

1. - The general account of Money Orders exchanged between the contracting Administrations shall be prepared by the Postal Administration of Japan. The detailed Regulations referred to in Article VIII, paragraph 2, prescribe the periods and other conditions in which the general account shall be prepared.

2. - The balance of the account shall always be paid in United States currency by means of drafts payable at sight in New York.

ARTICLE VII.

Suspension of the Service.

Each of the two Administrations may, under extraordinary circumstances, which may be of a nature to warrant the measure, temporarily suspend, either entirely or partially, the Money Order service between the two countries, provided, however, that notice of such suspension be given to the other Administration immediately, and if deemed necessary, by means of telegraph.

ARTICLE VIII.

Money Order Office; Detailed Regulations.

1. - The two Administrations shall designate, each for itself, the Post Offices which may be authorized to issue and pay Money Orders under the provisions of this Agreement.

2. - The two Administrations shall regulate, by common consent, the form and the rate of transmission of Money Orders, the form of account and all other measures of detail or order necessary to insure

the execution of the present Agreement.

ARTICLE IX.

Duration of the Agreement.

This Agreement shall come into operation on the day to be fixed by common consent between the two Postal Administrations, and shall remain in force until one year after one of the two contracting parties shall have notified the other of its intention to terminate it. During this last year, the Agreement shall continue to be fully and entirely executed, without prejudice to the adjustment and payment of the accounts after the expiration of the term in question.

Done in duplicate and signed at Tokyo, Japan, on the day of the month of the year of Nisho, and at Manila,
Philippine Islands, on the day of , 19th.

Minister of State for Communications
of the Empire of Japan.

Director of the Bureau of Posts,
Government of the Philippine Islands.

DETAILED REGULATIONS
FOR THE EXECUTION OF THE AGREEMENT FOR THE EXCHANGE OF MONEY
ORDERS BETWEEN THE EMPIRE OF JAPAN AND THE PHILIPPINE
ISLANDS.

The undersigned, in view of Article VIII, paragraph 2, of the Agreement for the Exchange of Money Orders, have settled the following measures for insuring the execution of the said Agreement.

ARTICLE 1.

List of Post Offices.

1. - Each Administration shall furnish to the other, from time to time, a list of the Post Offices within its jurisdiction authorized to issue and pay Money Orders, and also promptly notify the other of any changes to be made in the list.
2. - The list shall show the province or other organization to which each Money Order Office is located.

ARTICLE 2.

Money Orders Fitted Made of Transmissions etc.

1. - The Money Orders issued in the Empire of Japan for payment in the Philippine Islands shall conform, as nearly as practicable, to model No. 1st hereto annexed, and the Money Orders issued in the Philippines for payment in the Empire of Japan shall, in like manner, conform to model No. 1st also hereto annexed.

2. - Each Order shall be delivered to the remitter thereof, forwarded by him at his own expense to the payee.

By way of exception, it is agreed that no regular Money Orders originating in those Japanese Post Offices which are not

International

International Money Order Exchange Offices as designated by the Japanese Postal Administration, orders shall be prepared by one of the said Exchange Offices concerned, then placed in an envelope together with the corresponding advices, and forwarded to the exchange office, Manila, Philippine Islands; and that as regards orders payable at such Japanese Offices (other than exchange offices), the exchange office at Manila will forward the orders (instead of having same delivered to the addressee, together with the corresponding advices, to the Post Offices which may be designated by the Japanese Postal Administration.

3.- In filling up the Money Order and Advice, the writing must be in the English language, and in Roman letters and Arabic numerals, without alteration or obliteration.

ARTICLE 3.

Advices.

1.- A Post Office in either country which issues a Money Order payable in the other is required to transmit to the Post Office charged with its payment, by the first mail after the issue thereof an advice corresponding in number, date and amount to the Money Order of which it forms a part.

These Advices must be enclosed in envelopes and carried free from any charge. The address shall include the province or other organization.

2.- Each Advice shall express legibly, and in written characters, the following, to wit:-

(a) The name of the Issuing Office.

(b)

- (b) The name of the Paying Office.
(c) The amount (in United States currency).
(d) The surname, and the given name or names (or at least
initial or one given name), as well as the address both
of the remitter and of the payee.
It will be sufficient, however, for the purpose, to make
use of its business designation, in case of a business
house, and in case of a corporation, society, or other
organization, the ordinary names accorded to such orga-
nization will be sufficient.
The name of the Japanese shall not be described by an
abbreviation, except in cases where the name of a quali-
ty, title or profession, clearly showing the personality
of the person entitled, is included.

Whenever both the remitter and the payee of a Money Order drawn in
the Philippine Islands upon the Empire of Japan are Japanese, the issue-
ing Office shall cause the remitter either to write in full in Japanese
characters, his own name and address and those of the payee, in the
margin of the Advice, or to produce a slip of paper giving such particu-
lars in Japanese characters, which slip is to be attached to the rela-
tive Advice, by the issuing Office.

Any advice required by this Article shall, if issued in the
language of Japan, conform, as nearly as practicable, to model "A No. 2",
and, if issued in the Philippine Islands, to model "P No. 2", all of
which models are hereto annexed.

ADVICE.

Duplicate copy.

In case of loss of the paying office, a lost, destroyed or irre-
coverable, it will be replaced without delay by a duplicate thereof issued by
the Post Office of original issue.

ADVICE.

ARTICLE 5.

Alteration of Address.

Applications by remitters for the alteration of the destination address of the payee shall be received by the issuing Office under the regulations of the country of origin. That Office shall give necessary information thereof to the Office of payment.

ARTICLE 6.

Payment.

Payment of a Money Order can be exacted only at the paying Post Office named upon the Order, and cannot be exacted until after the receipt by that Office of the Advice required by Article 3 hereto, but the Administration in either country, may, in its discretion cause a Money Order to be paid at an Office other than that named in the Advice.

ARTICLE 7.

Irregular Orders.

1.- Payment of a Money Order must be withheld for one of the following reasons:-

- (a) Defective Order or Advice.
- (b) Discrepancy between Order and Advice.
- (c) Discrepancy between Advice and statement of payee.
- (d) Use of irregular forms.

2.- An inquiry regarding such irregularity must at once be made of the Post Office of issue by that of destination, which will make the reply to the Advice.

ARTICLE

ARTICLE 8.

Period of Validity; Advices of Unpaid Orders.

1.- The Money Orders shall be valid until the expiration of six months from the last day of the month of issue.

2.- Immediately after the expiration of that period, the Advices of unpaid Orders shall be returned to the Administration of the country of origin, accompanied by a detailed statement.

ARTICLE 9.

Duplicate Orders.

Orders lost or destroyed will be replaced, at the request of the remitter or payee, by duplicates which are issued by the Administration of the country of origin, after having, in conjunction with the Administration of the country of destination, satisfied itself that the Order has neither been paid nor repaid.

ARTICLE 10.

Repayment.

1.- A Money Order, or a duplicate thereof, may be repaid to the remitter upon presentation at the issuing Office, but only in case the corresponding Advice is in the possession of the issuing Postmaster. For this purpose, in case the Advice has gone forward, it shall be returned by the paying to the issuing Administration upon the request of the latter. In case of loss of the original Advice, a certificate to that effect shall answer the purpose.

2.- When the Administration of the country of origin has received
Advices:

Advices of unpaid Orders returned in accordance with paragraph 2 of Article 8, that Office shall immediately effect the repayment of the amounts to the remitters by means of duplicate Orders or authorizations of repayment issued by it.

3.- When the repayment of a lost or destroyed Money Order is requested by the remitter, the Administration of the country of origin will effect the repayment by means of a duplicate Order or an authorization of repayment, which is issued by that Office, after the corresponding Advice shall have been returned from the Administration of the country of destination, upon the request of the former.

ARTICLE 11.

Transmittal of Paid Orders as a Basis of Settlement.

1.- On the 1st of each month (on the next succeeding day if such date falls on Sunday or National Holiday) each of the two Administrations shall make out in duplicate, and forward a certified list of all Money Orders issued by the other Administration, which have been paid by and received from its own Offices, and examined up to the date upon which such lists are prepared.

2.- These lists must exhibit in detail, and in alphabetical order, the names of the issuing Offices, the serial numbers entered on the Orders, and the amount of each Order.

The sum total of each sheet of paid Orders must be stated in a summary attached to the lists.

3.- The lists shall be numbered consecutively throughout the calendar

calendar year, beginning with No. 1 on the 1st of January, and ending with the last number included in the business of the year.

4.- One copy of the lists shall be transmitted, on the part of the Empire of Japan, to the Auditor for the Philippine Islands, Manila, P.I., and in like manner, on the part of the Philippine Islands, to the Director General of Postal Money Orders and Savings Banks, Tokio, Japan.

5.- Every paid Order shall accompany the list on which it is entered, and both lists and paid Orders shall be forwarded under registered cover.

6.- Each Administration shall promptly acknowledge to the other the receipt of every list, and shall, as soon after its receipt as possible, give notice of any errors which may be discovered therein.

7.- If at any time the packet containing the paid Money Orders, transmitted by one Administration to the other, be lost while in transit by mail, it is agreed that a certified copy of the lists shall, within a reasonable time, be accepted by the other Administration as a satisfactory voucher and evidence of payment of the Orders described therein which have been lost or destroyed.

ARTICLE 12.

Accounts; Balances.

1.- Immediately after the verification and acceptance of the reciprocal monthly lists of paid Orders, the Director General of Postal Money Orders and Savings Banks of Japan shall prepare a general account, similar to the model "C" hereto annexed and transmit it, in duplicate, to the Auditor for the Bureau of Posts of the Philippine Islands. Such account

account shall the respective totals of the relative monthly lists and the commissions to be paid thereon as well as the balance.

2.- One copy of the general account, after proper certification and acknowledgement, shall be returned to the Direction General of Postal Money Orders and Savings Banks of Japan.

3.- If the verified account shows a balance in favour of Japan, the Bureau of Posts of the Philippine Islands will transmit, with the verified copy of the account, a draft for the amount of said balance, payable at sight in New York, to the Direction General of Postal Money Orders and Savings Banks of Japan. The latter will then send an acknowledgment of receipt to the Bureau of Posts of the Philippine Islands.

If, on the other hand, the verified account shows a balance in favour of the Philippine Islands, then the Direction General of Postal Money Orders and Savings Banks of Japan will, upon receipt of the certified copy of the same, transmit to the Bureau of Posts of the Philippine Islands, a draft for the amount thereof, payable at sight in New York. The latter will then send an acknowledgment of receipt in return.

4.- If, pending the settlement of an account, one of the two Postal Administrations shall ascertain that it owes the other a balance exceeding five thousand dollars(5,000 dollars), the indebted Administration shall promptly remit the approximate amount of such balance to the credit of the other.

5.- The expense attending the remittance of drafts shall invariably be borne by the Postal Administration by which payment is to be made.

ARTICLE 15.

ARTICLE 13.

Limitation upon Correspondence.

With the exception of Advises which are to be addressed and sent direct to the Offices of payment by the Offices of issue in each country, no Postmaster is to be permitted to send correspondence to a Postmaster of the other country, excepting through the Postal Administration at Tokyo and Manila.

ARTICLE 14.

Duration of the Detailed Regulations.

The present Detailed Regulations shall come into force on the day on which the Agreement comes into operation, and shall have the same duration as the Agreement.

Done in duplicate and signed at Tokyo on the day of the month of the year of Taisho and at Manila on the day of 19

.....
Minister of State for Communications
of the Empire of Japan.

.....
Director of the Bureau of Posts
Government of the Philippine Islands

A No. 2

DEPARTMENT OF COMMUNICATIONS
of the Empire of Japan.

No.....	Stamp of Issuing Office.
AMOUNT: \$..... Yen..... Sen.....	
ADVICE of MONEY ORDER drawn by the above Office upon the Office at	
Dollars.	Cents.
for	
PAYEE.	
NAME.	ADDRESS.
REMITTER.	
NAME.	ADDRESS.
Stamp of Paying Office.	
Issuing Officer.	

PHILIPPINE POSTAL MONEY ORDER.

To be stamped here.

EX-PAYER OFFICE

TO THE POSTMASTER AT

DOLLARS CENTS.
Amount for which Issued.

PAY TO THE ORDER OF _____, 19____

No.

dated stamp
of Issuing
Office.

POSTMASTER

PROFICIENT PATENT.

B No. 3		A MONEY ORDER OF ABOVE NUMBER AND DATE HAS BEEN DRAWN BY ME UPON YOUR OFFICE IN FAVOR OF	
		TO THE POSTMASTER.	
		DOLLARS,	CENTS.
		19	
		TO THE POSTMASTER AT	REMITTED BY
		ADDRESS OF PAYEE: NO _____ STREET	AMOUNT
		PHILIPPINE POSTAL MONEY ORDER.	
		ADVICE.	

C.

Month of191...

General Account of Money Orders exchanged between the Empire of
Japan and the Philippine Islands.

To Credit of Japan.	Amount.	To Credit of Philippines.	Amount.
	Dollars. Cts.		Dollars. Cts.
Orders issued in Philippines and paid in Japan as per List No.....	Orders issued in Japan and paid in Philippines as per List No.....
Commission at 1/4 per cent. on above	Commission at 1/4 per cent. on above
Remittances from Japan		Remittances from Philippines	
Dollars. Cts.		Dollars. Cts.	
.....
Total Japan credit	Total Philippine credit
Balance due Philippines	Balance due Japan

The above Accounts exhibit a Balance of \$ remaining due

Tokio,191....

Director General of Postal Money Orders and Savings Banks.

Examined and Accepted:

Manila,191....

Auditor for the Bureau of Posts of the Philippine Islands.

秘

大正九年七月二十八日會議議案
決議

帝國議會ニ於テ修正ヲ加ヘタル議院法中
改正法律案

參照添附